



# 校長だより

呉市立市阿賀小学校  
安宗 誠



## 過去の人物の生き様から

織田信長が天下取り寸前に夢破れ、明智光秀は信長を討ったのに、なぜ、天下を取れなかったのでしょうか？  
2人の関係から、2人の人物像を自分なりに探ってみました。

【その1】「光秀の屋敷に信長が訪れたとき、広間が18畳。(信長の屋敷は8畳よりも広いものがなかった。)  
それが気に入らず、御膳も召し上がらずに帰った。

<そこから見えてきたことは・・・>

人より、何かにつけ勝っていないと気が済まない信長？そういう信長の性格を知っていながら、心配りが足りなかった光秀？

【その2】本能寺の変の直前、光秀と信長が「密室」で言い争う(四国の長宗我部氏に対する外交方針についてらしい)ことがあった。光秀の口答えに信長は怒りを込め1度か2度光秀を足蹴にした。

<そこから見えてきたことは・・・>

進言を聞き入れられない信長？さらにはその感情を抑えきれない信長？上の信頼・納得が得られるような進言ができない光秀？

【その3】後からの話。信長が滅亡に追いやった武田氏に光秀が内通していることが信長に知れるのを恐れ、光秀が取り急ぎ謀反心を起こした。

<そこから見えてきたことは・・・>

上に忠誠を誓っているふりをする光秀？保身のために忠誠心を翻す光秀？

【その4】本能寺の変直後、光秀が細川氏に使者を通して次のように伝えた。「信長はたびたび我に面目を失わせ、我が儘の振舞いのみあるにつき、信長(父)・信忠(子)ともに討ち滅ぼし、鬱憤を晴らした。」

<そこから見えてきたことは・・・>

鬱憤を人の道を外れたやり方で晴らした光秀？晴らしたことにはならない晴らし方をした光秀？悪因悪果ということでしょうか？)

【引用・参考】磯田道史著『日本史を暴く』中公新書

過去の人物の生き様が今の私たちに与えてくれる、よりよく生きるためのヒントは多いですね。

### 正月らしいブックフェア



### 村上先生ありがとうございます



教育経験豊富な地域の村上民子先生が2-2で「かさこじぞう」の示範授業をしてくれました。